

令和 7 年度 地域連携推進会議（見学会）議事録
(希望の家)

開催日時	令和7年10月22日(水) 14:30～15:20	
開催場所	障害者支援施設「希望の家」地域交流室 B	
出席者	推進委員	利用者家族、地元区長
	施設職員	施設長、課長2名、課長補佐1名
欠席者	(推進委員)利用者、民生委員、行政職員	
議題	1. 日中活動の見学(法人 3 施設合同のお楽しみ会) 2. 『障害者支援施設 希望の家』の施設内巡回 3. 施設内巡回結果による意見交換 4. その他(今後の予定等)	
配布資料	1. 次第 2. 施設巡回チェック表 3. 施設平面図	

令和 7 年度 地域連携推進会議（見学会） 次第

（障害者支援施設 希望の家）

日時 令和 7 年 10 月 22 日（水）
14 時 30 分～

場所 希望の家：地域交流室 B

一. 開会

二. 理事長挨拶

三. 見学会内容

1. 日中活動の見学（法人 3 施設合同のお楽しみ会）
2. 『障害者支援施設 希望の家』の施設内巡回
3. 施設内巡回結果による意見交換

四. 閉会

I. 開会

【佐賀春光園常務理事の挨拶（要旨）】

- ・ 本日は、皆様には、大変お忙しい中、令和7年度の『地域連携推進会議（見学会）』にご出席いただきまして、ありがとうございます。本日、理事長が所用のため欠席しておりますので、理事長に成り代わりまして、重ねて、お礼申し上げます。
- ・ また、本日は、推進員のうち、民生・児童委員、町福祉課担当、利用者代表の方はご欠席されております。
- ・ 本日の『地域連携推進会議』は、最初に、1年に一度開催しています「佐賀春光園3事業所」の利用者の交流会を見学していただき、その後、各施設に分かれて各々の施設を見学していただきます。

見学後、「お気づきの点」があれば、時間を取りましてお話をお聞かせ頂きたいと考えております。
- ・ 本日の資料の説明ですが、2ページ目の巡回チェック表については、見学する際の視点の参考として提示しているものです。

3ページには、各施設の平面図を付けておりますので、見学時の資料としてお使いください。
- ・ また、見学時に、利用者の居室内への入室については、本人の同意を得ずに入室するのは、心理的な虐待にも繋がりますので控えて頂きたいと思います。

III. 見学会内容

1. 日中活動の見学（法人3施設合同のお楽しみ会）
2. 『障害者支援施設 希望の家』の施設内巡回

【施設内見学時の意見】

- （1）外出の予定表が張られているが、その内容について教えてください。

- ・ 利用者に予め行先の希望を取って、単独、または数人一緒にハイエースを使って

職員が引率して外出支援を行うもので、行先は、久留米・佐賀ゆめタウンとか飲食などに連れて行っています。

(2) 1人部屋と2人部屋があるが、どのようにして部屋を決めているのですか？

- ・ その人の身体的、また精神的状況に合わせて決めています。

(3) 部屋替えは、本人の希望により行っているのですか？

- ・ 施設側で時々、本人の身体的状況などを見ながら、センターでの見守りを重視したほうが良い場合はセンターの近くとか判断して部屋替えしています。

(4) センターでは、飲食物の管理なども行っているのですか？

- ・ 食べ物の摂取量の制限等ある場合とかは、ある程度管理しています。

(5) 食事の献立表は、毎週張り替えているのですか？

- ・ 献立表は、2週間前から張り出し1週間ごとに漸次入れ替えています。

(6) 医務室には、保健師か看護師が常駐しているのですか？

- ・ 看護師が平日は時間内、土日は午前中に常駐しています。夜間はオンコール対応を行っています。

(7) 診察室にある機械は何を行うためのものですか？

- ・ 機械は、歯科治療のための治療台で、これである程度の治療が可能です。歯科医が定期的に往診で施設へ来て、利用者の歯科診療を行なっています。

(8) 浴室では、車椅子の人は椅子に座ったまま、入浴しているのですか？

- ・ 入浴については、寝たままリフトで湯船に浸かる、専用の車椅子に移乗してそのまま湯船に浸かるなど、入浴機械を使って洗身等を行っています。

(9) 入浴機械は、職員一人で動かしているのですか？

- ・ 3台ある入浴機械の操作に職員が1人ずつ付いて、利用者の状況も踏まえて数名で移乗などの対応を行っています。

(10) 利用者は、居室に自分用の洗剤とか持っているのですか？

- ・ 洗濯は、纏めて洗濯室で職員が行うため、個人が居室内に洗剤を持つことは有りません。倉庫にあるのは、職員が業務用として使うための洗剤等をストックしているものです。

3. 施設内巡回結果による意見交換

【議事進行】

- (1) 見学の結果でお気づきの点とかありましたら、聞かせていただきたいと思います。
- (2) バリアフリーについては、もともとこの施設が身体障害者の方のために建てたので基本的にはフラットになっていますし、防災設備とかも消防署の点検など定期的にあっていますので問題ないと思っております。

【地域代表】

- (1) 避難訓練は実施されているのでしょうか？

- ・ 現在、2 ヶ月に 1 回避難訓練をやっております。内容は、地震を想定した訓練と火災を想定した訓練です。夏は暑いので外に避難するのは難しかったので屋内で避難訓練していますが、火事の場合、火元が同じ場所ばかりから火が出るとは限らないので、厨房の方から火事になった場合とか、浴室や宿直室から漏電とかで火が出た場合とか避難経路が変わってくるのを想定しながら、また火事の時と地震の時は、災害が発生した時に取る行動が異なり避難するタイミングも違います。地震の時は 1 回ちょっと揺れが収まるまで一時待たねばならない。そういったのも含めて利用者の方には訓練をしていただきます。
- ・ 今後は、区長さんにもお願いして、地元の消防団の方の協力も得ての訓練などさせていただけないかなと思っています。
- ・ また、地震が起きた時など、この地域の方の避難場所もこの周りには何もないので、一時的に広場（駐車場）に避難することが出来るよう地域への協力ができるのではないかと思います。
- ・ 水害については、ここは高台なので水没する危険性は全くないので、ここが水害に遭うこともありません。地震の時も一応平屋で鉄筋コンクリートなので、上から潰さ

れることもないので安心です。

- ・ 今年から福祉避難所の指定を受けておりますので、通常的一般の方が例えば台風の時の自主避難の時は町指定の避難場所があるのですが、避難場所が、車椅子の身体障害者の方などで避難場所が使えない場合には、福祉課の方に相談されて、そこからの依頼でこの施設に一時的に避難してもらうなど、福祉的な避難所ということで地域の方への協力体制を取るようしております。

【家族の意見】

- (1) 入所している本人とも、短い時間で食事する時ぐらいしか話をする機会がないので、話している内容がよく分からぬまま帰ることもあります。それで、マグネット盤など使って本人と家族との意思疎通を図りたい、そうすると本人もストレスが無くなると思っています。

これまでも、同じことを2回聞き取ったけど聞き取れず忘れていたら、3回目は諦めて言っても無駄だって本人は思うし、また難しい言葉を口にするのはまた難しいなと思います。そこで欲するキーワードのリストを作り活用することで、意思疎通を図りたいと思っています。

【地域代表】

- (1) 現在の入所者は何名でしょうか？男性、女性の数、年齢層は？

- ・ 定員は50人で実際の入所者は43名です。7名の欠員となっています。男女の内訳は、男性が20人、女性が23名です。平均年齢は65近いと思います。女性のみ平均では70歳近いです。
- ・ 入所されている方は全体的に高齢化されていて、一番長い人は50年ぐらい入所されています。

(2) 利用者 43 名に対し、昼間、職員の方は何名で対応されているのですか？また、夜間は何人態勢ですか？

- ・ 昼間、行事が有るときと無いときでも異なりますが、昼間は 12～13 名程度です。
夜間は支援員 4 人で対応しています。

(3) 夜間、急変したりすることはないのでしょうか？

- ・ 看護師とは、オンコールで繋がって指示を受けますが、ほとんどの場合は、救急搬送をお願いしています。頻度は、数ヶ月に 1 回、年に 3～4 回ある程度です。搬送先は、その時の病状によって行き先が変わります。
- ・ 救急搬送以外にも、全体的に先程の年齢のこともあるんですが、病気の方というか、体調崩される方が出てきているので病院に通院する回数がどんどん増えてきています。

IV. 閉会

- ・ この推進会議は前回の会議と今回の見学会という内容で年に二回、1 回ずつ行うことが義務付けられておりますので、また来年以降も開催したいと思っています。

また、推進委員の任期が 2 年間となっていて、今年が 2 年目になりますので来年の 3 月一杯で任期が切れます。

それで、来年 4 月になって、また継続などのご相談など改めてお願いしたいと思いますので、よろしくお願いいたします。

それでは、本日の見学会は以上で修了させていただきます。

——— 地域連携推進会議（見学会） 終了 ———